

# 2011年3月期 第3四半期決算概要説明資料



1	第3四半期(累計)の業績結果
2	連結損益計算書(3期同期比較)
3	セグメント別の業績情報
4-1	セグメント① 与信管理サービス等
4-2	セグメント② ビジネスポータルサイト
4-3	セグメント③ BPOサービス
4-4	その他サービス
5	リスクモンスターグループ法人会員数の推移(四半期毎)
6	ASPサービス・1会員当たり売上高(対前年同期比較)
7	連結貸借対照表(対前期末比較)
8	連結キャッシュ・フロー(対前年同期比較)
9	2011年3月期業績計画(連結)
10	株主還元
補足1	リスモングループの各社情報
補足2	第3四半期トピックス
補足3	孫会社の異動(日本アウトソース株式会社の株式取得) IRに関するお問い合わせ

## ご注意

2010年5月にサイバックス株式会社の株式を取得したことに伴い、2010年12月末現在、当社グループはリスクモンスター株式会社及び連結子会社3社となっております。本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点の弊社の判断であります。その情報の正確性を保障するものではありません。市場環境等の様々な要因等により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。

# 1 第3四半期(累計)の業績結果

・売上高	:	1,804,478千円	(前年同期比	109.5%	/	業績予想進捗率	73.7%)
・営業利益	:	193,130千円	(前年同期比	113.3%	/	業績予想進捗率	77.3%)
・経常利益	:	191,526千円	(前年同期比	111.7%	/	業績予想進捗率	76.6%)
・四半期純利益	:	99,219千円	(前年同期比	119.5%	/	業績予想進捗率	76.3%)

## 〈売上高、利益とも計画通り進捗。初配当に向けて順調。〉

### ■売上高

主要3事業分野別に戦略的取り組みを行い、安定的な売上高の成長と収益獲得の実現を目指した結果、通期の連結業績予想に対する進捗率が73.7%とほぼ当初の予定通りに推移。

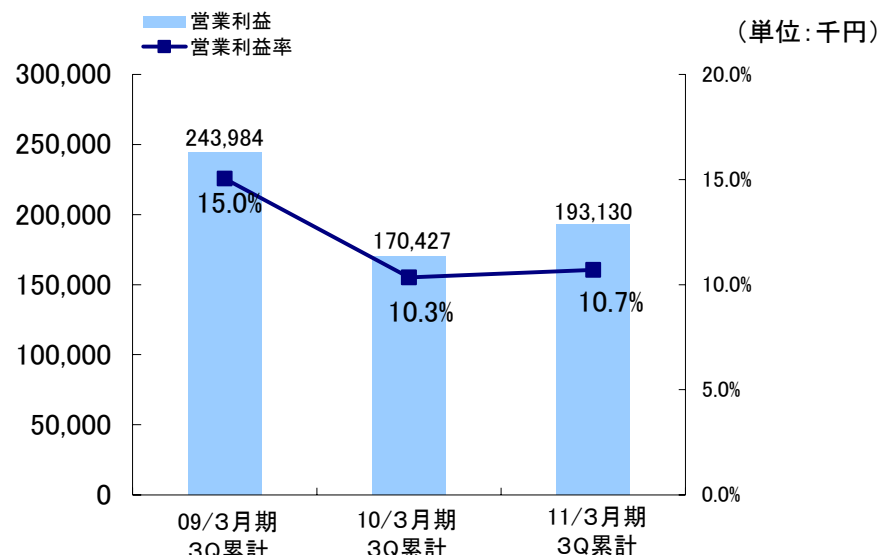
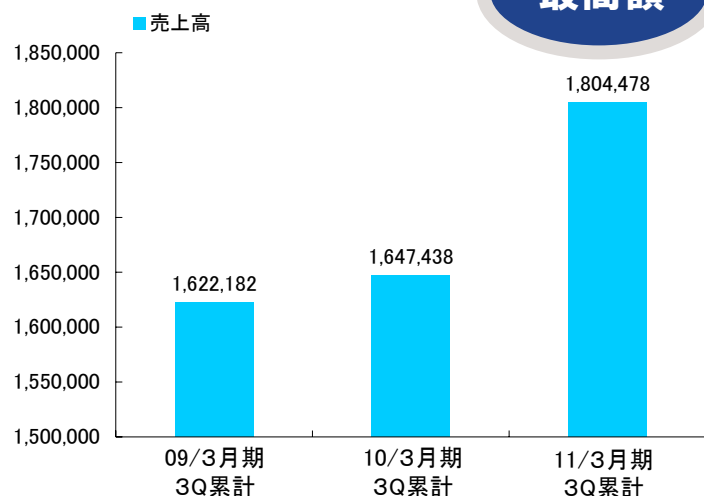
### ■営業利益/経常利益/四半期純利益

グループの生産管理と原価管理の強化や、システム等のインフラ強化、また各事業の業務フローの共通化により、低コストオペレーションの実現を戦略として取り組んだ結果、通期の連結業績予想に対する進捗率は、それぞれ75%以上となる。

### ■株主還元方針

初配当を実施予定。

## 2 連結損益計算書 (3期同期比較)



	09/3月期 3Q累計	百分比	10/3月期 3Q累計	百分比	11/3月期 3Q累計	百分比	前年同期比
売上高	1,622,182	100.0%	1,647,438	100.0%	1,804,478	100.0%	109.5%
売上総利益	990,001	61.0%	970,537	58.9%	1,039,125	57.6%	107.1%
営業利益	243,984	15.0%	170,427	10.3%	193,130	10.7%	113.3%
経常利益	245,796	15.2%	171,443	10.4%	191,526	10.6%	111.7%
税金等調整前四半期純利益	152,058	9.4%	158,834	9.6%	190,540	10.6%	120.0%
四半期純利益	80,176	4.9%	83,003	5.0%	99,219	5.5%	119.5%
EPS(1株当たり四半期純利益)	1,962円81銭		2,129円99銭		2,546円12銭		
潜在株式調整後EPS	-		2,124円54銭		-		
BPS(1株当たり純資産)	70,510円81銭		75,883円86銭		81,297円60銭		

サイバックスの子会社化(第1四半期)やBPOサービスの伸長により、売上高は前年同期比109.5%、生産性の向上や効率化等の施策実施により、営業利益が前年同期比113.3%となる。

### 3 セグメント別の業績情報

(単位:千円)

【事業部門別及び子会社を基礎としたサービス別の3つのセグメントから構成。】

	報告セグメント				その他 (*1)	合計	調整額 (*2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (*3)
	与信管理 サービス等	ビジネス ポータルサイト (グループウェア サービス等)	BPOサービス	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	1,133,000	378,052	111,735	1,622,788	181,690	1,804,478	-	1,804,478
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	1,274	1,069	26,106	28,450	1,712	30,162	△ 30,162	-
計	1,134,274	379,122	137,842	1,651,238	183,403	1,834,641	△ 30,162	1,804,478
セグメント利益 又は損失(△)	121,996	74,547	△ 19,310	177,234	15,891	193,125	5	193,130

(\*1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業を含んでおります。

(\*2)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(\*3)セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

「与信管理サービス等」 : インターネットを活用した与信管理ASPサービス及びコンサルティングサービス⇒4-1参照  
 「ビジネスポータルサイト」 : インターネットを活用したグループウェアサービス⇒4-2参照  
 「BPOサービス」 : デジタルデータ化を中心としたビジネス・プロセス・アウトソーシング(BPO)サービス⇒4-3参照

# 4-1 セグメント① 与信管理サービス等

【リスクモンスター株式会社】



注:セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

セグメント	サービス分野別		当第3四半期連結累計期間 (自 2010年 4月 1日 至 2010年 12月31日)	前年同期比 (%)
与信管理 サービス等	ASPサービス(千円)		1,008,330	—
	コンサルティングサービス	ポートフォリオサービス 及びマーケティングサービス	93,443	—
		その他(*1)	32,500	—
		コンサルティングサービス 売上高合計	125,944	—
	与信管理サービス等売上高合計(千円)			1,134,274

(\*1)その他には、「金融サービス」等を含む「その他サービス」が含まれております。

(\*2)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

**セグメント利益:121,996千円**

(\*2)

## ■与信管理サービス等売上高について

### ・ASPサービス売上高

長引く景気低迷による経費削減対策の影響を受け、利用件数が伸び悩む。

### ・コンサルティングサービス売上高

金融サービス等を含むその他の売上高は落ち込んだものの、ポートフォリオサービス等は順調に推移。

## ■セグメント利益について

各部隊の活動の進捗管理と採算管理を徹底し生産性向上に努めたものの、売上高が伸び悩み121,996千円と低成長となる。

## 4-2 セグメント② ビジネスポータルサイト

注:セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

セグメント	サービス分野別	当第3四半期連結累計期間 (自 2010年 4月 1日 至 2010年 12月31日)	前年同期比 (%)
ビジネス ポータルサイト (グループウェア サービス等)	ASPサービス(千円) (*1)	323,785	—
	その他 (*2)	55,336	—
	ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等) 売上高合計(千円)	379,122	103.6%

**セグメント利益:74,547千円**

(\*3)

(\*1)インターネットを活用したグループウェアを中心として提供する中堅・中小企業向けビジネスポータルサイト

「J-MOTTO(ジェイモット)」を利用できる会員向けサービス

(\*2)ホスティングサービス等を含むその他サービス

(\*3)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

1会員当たりの利用料が増加し、売上高が前年同期比103.6%と  
堅調に推移したことで、セグメント利益74,547千円となる。

## 4-3 セグメント③ BPOサービス

【リスモン・マッスル・データ株式会社】



注:セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

セグメント	サービス分野別	当第3四半期連結累計期間 (自 2010年 4月 1日 至 2010年 12月31日)	前年同期比 (%)
BPOサービス (*1)	デジタルデータ化等BPOサービス	122,507	-
	派遣事業サービス	15,334	-
	BPOサービス売上高合計	137,842	138.2%

**セグメント利益:  $\Delta$ 19,310千円**

(\*2)

(\*1)ビジネス・プロセス・アウトソーシング(BPO)サービス

(\*2)セグメント利益又は損失( $\Delta$ )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

### ■BPOサービス売上高について

景気低迷の影響を受け低調だった前年同期に比べ、大口継続案件の処理量が増加したこと等により、売上高が前年同期比138.2%と大幅に伸びる。

### ■セグメント利益について

処理量の増加に伴い人件費や海外事務処理センターの固定費が増加したことや、グループの事務処理集中センターとしてコストセンター部門の費用を負担していることにより、セグメント損失は19,310千円となる。



教育関連事業を主業とするサイバックス株式会社の株式を取得し、子会社化したことにより  
その他売上高は183,403千円(前年同期比 - %)となり、セグメント利益は15,891千円となりました。  
(\*1) (\*2)

(\*1)セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。  
(\*2)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

### 【サイバックス株式会社】



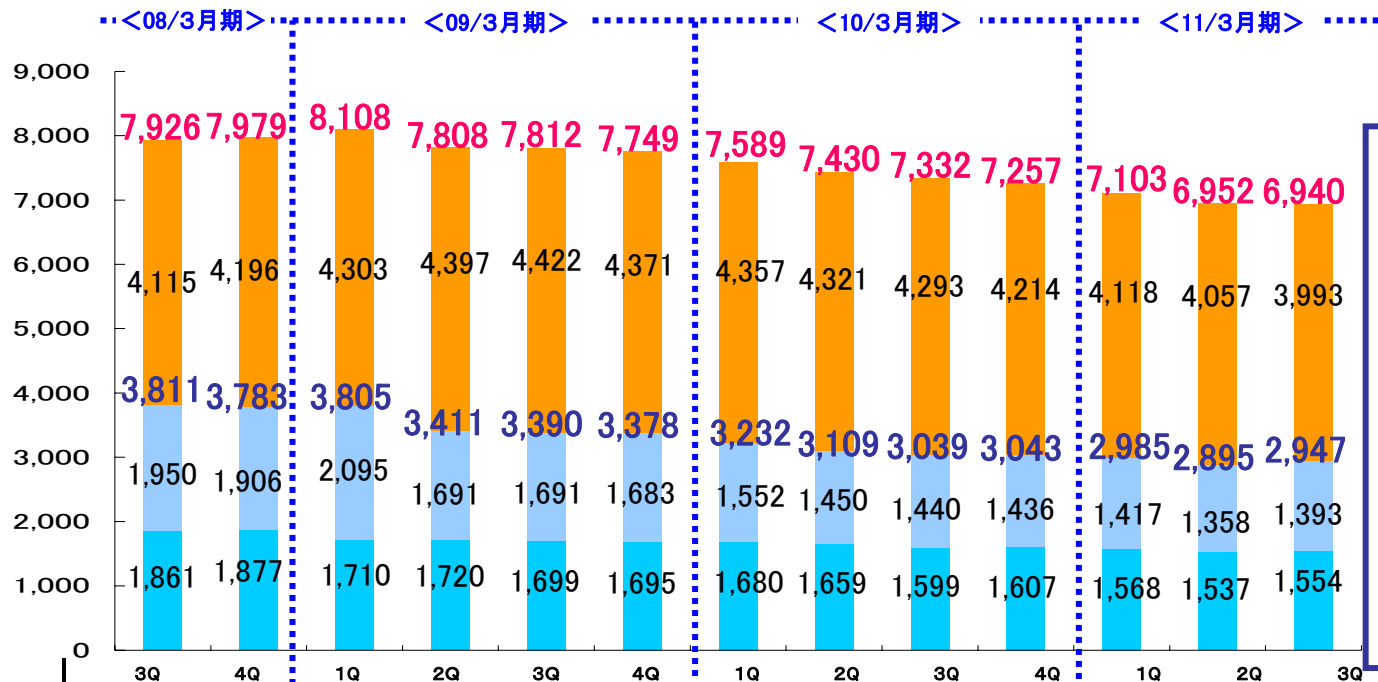
#### サイバックス株式会社の概要(平成22年12月末現在)

- (1)商号 サイバックス株式会社
- (2)代表者 代表取締役社長 片岡 明彦
- (3)所在地 東京都千代田区三番町24番地28
- (4)設立年月日 平成10年4月17日
- (5)主な事業の内容  
eラーニングシステム及び学習コースの開発・販売  
インターネットを利用した企業向け人材開発支援サービスの開発・販売  
インターネットを利用した内定者フォローサービスの開発・販売  
携帯電話端末向けeラーニングサービスの開発・販売
- (6)資本金 30百万円



グループ連携することで、与信管理の資格事業、  
出版事業、会員向けセミナー事業等を強化。

# 5 リスクモンスターグループ法人会員数の推移(四半期毎)



短期契約会員の整理状況 (単位:会員数)		
	期中	期末
■与信管理サービス等		
08/3月期	-	-
09/3月期	438	6
10/3月期	-	-
11/3月期 (3Q末)	-	-
■ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等)		
	期中	期末
08/3月期	1,053	448
09/3月期	113	-
10/3月期	-	-
11/3月期 (3Q末)	-	-

	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
与信管理・ライト会員	1,950	1,906	2,095	1,691 (*2)	1,691	1,683 (*4)	1,552 (*5)	1,450	1,440	1,436	1,417	1,358 (*6)	1,393 (*6)
与信管理・レギュラー会員	1,861	1,877	1,710 (*1)	1,720	1,699	1,695	1,680	1,659	1,599	1,607	1,568	1,537	1,554
J-MOTTO会員	4,115	4,196	4,303	4,397 (*3)	4,422	4,371	4,357	4,321	4,293	4,214	4,118	4,057	3,993
<b>会員数合計</b>	<b>7,926</b>	<b>7,979</b>	<b>8,108</b>	<b>7,808</b>	<b>7,812</b>	<b>7,749</b>	<b>7,589</b>	<b>7,430</b>	<b>7,332</b>	<b>7,257</b>	<b>7,103</b>	<b>6,952</b>	<b>6,940</b>
ライト増加数	-18	-44	189	-404	0	-8	-131	-102	-10	-4	-19	-59	35
レギュラー増加数	20	16	-167	10	-21	-4	-15	-21	-60	8	-39	-31	17
J-MOTTO増加数	4,115	81	107	94	25	-51	-14	-36	-28	-79	-96	-61	-64
<b>増加数合計</b>	<b>4,117</b>	<b>53</b>	<b>129</b>	<b>-300</b>	<b>4</b>	<b>-63</b>	<b>-160</b>	<b>-159</b>	<b>-98</b>	<b>-75</b>	<b>-154</b>	<b>-151</b>	<b>-12</b>

- (\* 1)レギュラー会員で月々の利用頻度が低い174IDをライト会員に組み入れた。
- (\* 2)ライト会員で月々の利用頻度が低く、1年以内に会員契約期間が満了する短期会員438IDを2Q末に会員数から除外。
- (\* 3)1年以内に会員契約期間が満了となる短期契約会員は、08/3月末448会員、09/3月1Q末113会員、2Q末で対応終了。
- (\* 4)ライト会員で月々の利用頻度が低く、1年以内に会員契約が満了となる短期会員6IDを除外。
- (\* 5)ライト会員で月々に利用頻度が低く、1年以内に会員契約が満了となる短期会員5IDを除外。
- (\* 6)提携先とのサービス相互提携会員を含む。

アライアンスにより、提携会員の増加を推進する計画。

## 6 ASPサービス・1会員当たり売上高(対前年同期比較)

注:セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

サービス分野別		10/3月期 3Q累計	11/3月期 3Q累計					
		1会員当たり 売上高 (9ヶ月累計)	1会員当たり 売上高 (9ヶ月累計)		売上高		会員数	
		金額(千円)	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)	ID	前年同期比(%)
与信管理サービス等	ライト会員向けサービス	141	135	95.4	188,262	92.2	1,393	96.7
	レギュラー会員向けサービス	544	527	97.0	820,067	94.3	1,554	97.2
	与信管理サービス等合計	353	342	96.8	1,008,330	93.9	2,947	97.0
ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等)	J-MOTTO会員向けサービス	71	81	114.0	323,785	106.0	3,993	93.0
ASPサービス合計		188	191	102.0	1,332,115	96.6	6,940	94.7

〈1会員当たりの売上高が前年同期に比べて102.0%となる。〉

■与信管理サービス等

会員企業との緊密な関係構築を行う専門部署の設置等、サービスの浸透を高める諸施策を推進。

■J-MOTTO会員向けサービス

会員企業のニーズに対応した新機能/新サービス投入等、会員満足度を高める諸施策を推進。

## 7 連結貸借対照表(対前期末比較)

	10/3月期末	11/3月期3Q末	増減額
<b>流動資産</b>	2,293,293	2,451,701	158,408
現金及び預金	1,839,355	1,990,656	151,301
受取手形及び売掛金	287,872	305,618	17,746
有価証券	99,991	99,996	5
原材料及び貯蔵品	4,635	5,927	1,292
その他	65,427	53,721	△ 11,706
貸倒引当金	△ 3,989	△ 4,218	△ 229
<b>固定資産</b>	1,019,927	1,182,979	163,052
有形固定資産	154,801	146,464	△ 8,337
無形固定資産	517,527	600,624	83,097
投資その他の資産	347,598	435,890	88,292
<b>資産合計</b>	<b>3,313,220</b>	<b>3,634,680</b>	<b>321,459</b>
<b>流動負債</b>	247,445	333,798	86,353
<b>固定負債</b>	-	78,599	78,599
<b>負債合計</b>	<b>247,445</b>	<b>412,398</b>	<b>164,953</b>
<b>株主資本</b>	3,029,198	3,128,418	99,219
資本金	1,107,428	1,107,428	-
資本剰余金	1,308,089	1,308,089	-
利益剰余金	682,381	781,601	99,219
自己株式	△ 68,700	△ 68,700	-
評価・換算差額等	14,519	39,667	25,148
新株予約権	2,318	3,509	1,191
少数株主持分	19,739	50,686	30,947
<b>純資産合計</b>	<b>3,065,775</b>	<b>3,222,281</b>	<b>156,506</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>3,313,220</b>	<b>3,634,680</b>	<b>321,459</b>
自己資本比率	91.9%	87.2%	

(単位:千円)

サイバックスの子会社化が  
主な増加要因。

四半期純利益99,219千円の  
計上が主な増加要因。

財務の安定性を重視した経営を継続。

## 8 連結キャッシュ・フロー(対前年同期比較)

(単位:千円)

	10/3月期3Q累計	11/3月期3Q累計	増減額
営業活動によるCF	355,724	399,039	43,314
投資活動によるCF	△ 408,219 (*1)	△ 145,029	263,189
財務活動によるCF	-	△ 3,052	△ 3,052
現金等の増減額	△ 52,495	250,956	303,451
現金等の期首残高	1,730,447	1,739,347	8,899
現金等の四半期末残高	1,677,952	1,990,304	312,351

### ■営業活動によるCF 399,039千円

税金等調整前四半期純利益 190,540千円(前年同期158,834千円)、減価償却費213,861千円(前年同期192,925千円)、売上債権の増減額△3,946千円(前年同期10,898千円)、その他債権債務の増減額△2,960千円(前年同期△50,195千円)

### ■投資活動によるCF △145,029千円

有形固定資産の取得による支出△35,056千円(前年同期△144,039千円)、ITサービスシステム「RM2 Navi System」他システム増強やセキュリティ強化等に伴う無形固定資産の取得による支出△153,425千円(前年同期△108,310千円) 投資有価証券の取得による支出△46,421千円(前年同期-)、定期預金の預入による支出△200,567千円(前年同期△100,000千円)、定期預金の払戻による収入300,219千円(前年同期-)等

(\*1)本社移転に伴う、敷金の差入による支出 △86,288千円 を含む。

### ■財務活動によるCF △3,052千円

長期借入金の返済による支出△2,325千円、株式交付費による支出△651千円 等

安定したサービスを提供するためのインフラ強化等の設備投資を継続。

## 9 2011年3月期業績計画(連結)

(単位:百万円)

	11/3月期 3Q累計(実績)	11/3月期 通期(予想)	対通期 進捗率
売上高	1,804	2,450	73.7%
営業利益	193	250	77.3%
経常利益	191	250	76.6%
四半期(当期)純利益	99	130	76.3%
EPS(1株当たり当期純利益)(円)	2,546.12	3,335.99	

### 〈今期の方針〉

#### ■営業面

顧客ニーズに合わせた営業体制の機能改革を行い、新規法人会員獲得のための販売提携を一層推進し、既会員企業と緊密な関係構築を行う専門部隊の活動によりサービスの浸透に注力する。

#### ■サービス面

生産性、データ処理能力、格付精度の向上、新規サービスの開発を進め、サービスの品質管理と安全で安定したシステム運用を行い、会員のサービス満足度を高めることに注力する。

#### ■費用

少数精鋭による低コストオペレーションの維持を行う。

**売上高はほぼ当初の予定通り、利益も順調に推移。  
通期の連結業績予想は変更せず。**

## 2011年3月期に1株当たり500円の 初配当を実施予定。

### 〈当期の配当〉

弊社は2000年9月に設立し、当期に10周年を迎えました。

また2005年3月に大阪証券取引所ヘラクレス市場に上場し、5周年となりました。

これもひとえに皆様のご支援ご厚情の賜物と厚く御礼申し上げます。

当期に株主の皆様へ感謝の意を表した、設立10周年記念配当を実施する予定です。

これからも企業理念

『顧客を大切にして共に繁栄しよう』

『プロフェッショナリズムを繁栄の源泉にしよう』

を忘れず、さらなる企業価値向上に努めていく所存です。

今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。



社名	資本金 (百万円)	サービス分野別	議決権の 所有割合	関係内容	強み / 特長
(上場企業) リスクモンスター(株) 	1,107	<b>与信管理サービス等</b> (与信管理ASPサービス事業 及び関連コンサルティング事業)	-	2000年9月設立 大阪証券取引所 ヘラクレス上場企業 (現在:ジャスダック上場)	<b>与信管理ASPアウトソーシングサービス                      NO.1企業</b>
(連結子会社) リスモン・マッスル・データ(株) 	30	<b>BPOサービス</b> (マーケティング業務の効率化及び デジタルデータ化ソリューションによる BPO事業)	直接 98.72% (役員派遣4名)	2005年12月設立 株オーリッドが1.28%出資	<b>中国データエントリセンターを活用した                      業務改革アウトソーシングサービス</b>
(連結子会社) リスモン・ビジネス・ポータル(株) 	30	<b>ビジネスポータルサイト</b> (インターネットを利用した 各種情報提供サービス)	直接 95.0% (役員派遣4名)	2007年11月取得 株大塚商会在が5.0%出資	<b>多機能グループウェアASPサービスを                      格安提供</b>
(連結子会社) サイバックス(株) 	30	<b>教育支援サービス</b> (出版やセミナー事業、eラーニング事業)	直接 51.2% (役員派遣1名)	2006年4月に出資、 2010年5月に連結子会社化	<b>約60種類のビジネス関連のeラーニングを                      中心に人材開発・育成支援事業を展開</b>
(孫会社) 日本アウトソース(株) 	30	<b>BPOサービス</b> (データエントリ、文書電子化サービス、 システム開発)	間接 98.72% (役員派遣4名)	2011年1月にリスモン・ マッスル・データ(株)より出資	<b>高い精度を誇るデータ入力ノウハウ</b>

2011年2月4日現在、当社グループは、リスクモンスター(株)(当社)、当社の連結子会社3社及び孫会社1社で構成しております。



## ■サービススタート10周年記念 キャンペーンを開始



## ■JASDAQ市場スタンダード銘柄へ 所属変更




## ■倒産格付ロジック改訂により RM格付を6段階から9段階に バージョンアップ

「RM格付」のロジックについて  
2010年12月19日に大幅なバージョンアップを実施し、与信管理サービス会員企業向けに提供を開始しました。今回のバージョンアップは、厳しい経済環境の中でも企業収益を拡大していく必要があること、今後見込まれる倒産増加に備えて、倒産判別をより強化していく必要があること、サービス提供10年間で企業データの時系列情報が蓄積されてきたこと等を背景としております。

今回の格付ロジックのバージョンアップについてのポイントは次の3点となります。

- ① 倒産に近い低格付先であるE、F格をE1/E2、F1/F2/F3にそれぞれ細分化
- ② 格付判定不能先のG格を減少させ、一部A～F格での判定に移行
- ③ 定性分析手法を見直したことや、データの蓄積によって可能となった長期トレンドでの分析を強化したことによる格付精度の向上

かねてより会員企業様からのご要望が多かった事項について積極的に取り入れた格付を実現することができました。



## ■株式会社エフアンドエムが運営する 「エフアンドエムクラブ」の会員企業 向けに「リスモン企業信用格付」 提供開始を決定



- サービススタート10周年記念キャンペーンを開始。(2010年10月)
- 当社株式の大阪証券取引所JASDAQ市場スタンダード銘柄への所属変更。(2010年10月)
- 倒産格付サービス10年の実績、ノウハウを反映し、「RM格付」を現状6段階から9段階に増加！(2010年12月)
- 株式会社エフアンドエム(大証JASDAQ上場 証券コード:4771)が運営する「エフアンドエムクラブ」の会員企業向けに、2011年1月より「リスモン企業信用格付」提供開始を決定。(2010年12月)

## 〈2011年1月〉

当社の連結子会社であるリスモン・マッスル・データ株式会社が、日本アウトソース株式会社の全株式を取得し、子会社化(当社の孫会社化)しました。

### 日本アウトソース株式会社の概要(平成23年1月7日対外発表時点)

- (1)商号 日本アウトソース株式会社
- (2)代表者 代表取締役社長 蓮生 重剛
- (3)所在地 東京都渋谷区桜丘町8番18号プレム桜丘ビル
- (4)設立年月日 昭和46年4月7日
- (5)主な事業の内容  
データエントリー  
文書電子化サービス  
システム開発
- (6)資本金 30百万円

### 株式取得の内容

- 1、株式取得の理由  
当社の連結子会社であるリスモン・マッスル・データ株式会社は、日本アウトソース株式会社の全株式を取得することで、昨今の景気低迷の影響による業務改革アウトソーシングサービス事業の需要に対応し、同社の高い精度を誇るデータ入力ノウハウと、当社グループの国内外のデータエントリーセンターを活用した業務改革アウトソーシングサービス事業、さらにこれまで蓄積してきた約240万社の企業情報及び統計的解析手法を組み合わせた高品質で付加価値の高いサービスを提供し、当社グループの成長を一段と加速してまいります。
- 2、株式取得の相手先の名称  
蓮生重剛など 計5名
- 3、取得の時期  
平成 23年 1月 14日
- 4、取得する株式の数、取得価額及び取得後の持分比率
  - (1)取得する株式の数 52,000株
  - (2)取得価額 50百万円
  - (3)取得後の持分比率 100.0%
- 5、支払資金の調達  
自己資金



日本アウトソース株式会社をグループ傘下とすることにより、BPOサービス事業の拡大を推進。グループ成長を一段と加速させる。

## <http://www.riskmonster.co.jp>

【IRに関するお問い合わせ窓口】

リスクモンスター株式会社 広報・IRチーム IR担当

TEL: 03-6214-0352 (IR専用ダイヤル)

FAX: 03-6214-0431

Mail : [ir@riskmonster.co.jp](mailto:ir@riskmonster.co.jp)

【グループ会社ホームページ】



・リスモン・マッスル・データ株式会社  
<http://www.rismon-md.co.jp>



・リスモン・ビジネス・ポータル株式会社  
<http://www.j-motto.com>



・サイバックス株式会社  
<http://www.cybax.co.jp/>



・日本アウトソース株式会社  
<http://www.outsource.co.jp/>